

研究課題名：	ADL 維持向上等体制加算による病棟専従理学療法士配置の骨格筋量低下予防効果
所属(診療科等)：	公立昭和病院 リハビリテーション科
研究責任者(職名)：	安田 耕平 (主任)
研究期間：	2020 年 8 月 5 日から 2021 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	ADL 維持向上等体制加算の施設基準に準じて病棟専従理学療法士が配置した前後の本館 4 階病棟に入院した患者を対象に、入退院時の骨格筋量の調査し、入院中の骨格筋量の変化を分析して、専従理学療法士配置の骨格筋量低下予防効果と専従配置の意義を検証する。
研究内容：	<p>●対象となる患者さん</p> <p>2018 年 4 月からの 1 年間と 2020 年 4 月からの 1 年間に、それぞれ本館 4 階病棟に入退院した患者を対象とする。</p> <p>●利用するカルテ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究対象患者背景 生年月日 (年齢)、性別、身長、体重、入院診療科、入院時主病名 (ICD-10 による病名分類)、退院時転帰 ・入院から退院までの在院日数 ・疾患別リハビリテーション実施日数 ・疾患別リハビリテーション実施単位数 ・入院から疾患別リハビリテーション開始までの日数 ・生体電気インピーダンス法 (bioelectrical impedance analysis) を用いた測定した骨格筋量と骨格筋量指数 <p>●研究方法</p> <p>入院時と退院時にそれぞれ生体電気インピーダンス法 (bioelectrical impedance analysis) を用いて測定を実施。得られた測定結果をもとに入院時の変化量を分析して、背景因子などとともに専従理学療法士配置の予防効果を後ろ向きに検証する。</p> <p>●利用する研究機関の範囲</p> <p>公立昭和病院</p>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：安田耕平 (リハビリテーション科 理学療法士)</p> <p>住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号</p> <p>電話：042 (461) 0052 (代表) FAX：042 (464) 7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く)</p> <p>総務課 042 (461) 0052 内線 2247</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>